

事務事業	11011	私立教育保育施設延長保育事業	担当課	子育て支援課	担当係	保育係
計画期 画期 体計 系画	施策	05 子どもを安心して生み育てることができるまちをつくる	予算 科目	会計	1	一般会計
	取り組み方針	130 子育てしやすい保育環境を整える		款	3	民生費
				項	4	児童福祉施設費
				目	2	保育園費
法令根拠条例等	子ども・子育て支援交付金交付要綱 福岡県延長保育事業費補助金交付要綱		個別計画			
実施期間	<input type="checkbox"/> 30年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 27 年度より開始 <input type="checkbox"/> 期間限定(複数年) 年度～ 年度					

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
就労形態の多様化に伴い、やむを得ない理由により、保育時間を延長して児童を預けられる環境が必要とされているなかで、引き続き保育施設等で保育することで、安心して子育てができる環境を整備することを目的とする。 別府つくし保育園、タンポポ保育園、志免あおぞら保育園は18時から19時までの1時間延長。あいあい保育園、志免さくら保育園は18時から20時までの2時間延長。みなみの風こども園は18時30分から19時30分までの1時間延長。空とぶくじら幼児園は18時30分から20時までの1.5時間延長を実施。		
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		
延長保育事業を実施している私立教育・保育施設から事業の実績報告を受け、適正な事業内容が確認し、補助金の交付を行う。		
延長保育事業補助金 6,674 千円 千円 千円 千円		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 30年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) 事業内容の確認。 ①私立教育・保育施設から延長保育事業の実績報告受付②補助金の交付決定③補助金の交付	⇒	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)					
		指標数値					
		名称	単位	29年度	30年度	31年度	
		ア 延長保育の延べ利用者数	人	15,904	14,093	15,000 (見込)	
		イ				(見込)	
		ウ				(見込)	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) 未就学児童の保護者	⇒	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)					
		指標数値					
		名称	単位	29年度	30年度	31年度	
		ア 保育施設入所者数(月平均)	人	692	820	845 (見込)	
		イ				(見込)	
		ウ				(見込)	
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか) 必要な時に子どもを預けられる。	⇒	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)					
		指標数値					
		名称	単位	29年度	30年度	31年度	
		ア 利用者数(述べ)	人	目標	16,000	16,900	15,000
				実績	15,904	14,093	
		イ		目標			
				実績			
		ウ		目標			
				実績			
		エ		目標			
実績							
オ		目標					
		実績					

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	30年度 (決算値)	31年度 (当初予算)	32年度 (計画)	33年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等	5,526	7,854	5,731	5,968		
		受益者負担等						
		一般財源		3,927	943	2,984		
		合計(A)	5,526	11,781	6,674	8,952	0	0
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
		正職員人件費[按分](B)	368	399	364	578		
	トータルコスト(A)+(B)	5,894	12,180	7,038	9,530	0	0	

事務事業評価表(事業実施年度:平成30年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
平成27年度から子ども・子育て支援新制度が始まり、子ども・子育て支援の着実な推進を図るために、子ども・子育て支援交付金交付要綱が制定された。交付対象になる地域子ども・子育て支援事業が13事業あり、その一つに延長保育事業がある。	平成26年度までは、延長保育事業の補助金の対象は保育園だけだったが、平成27年度から新制度に伴い、認定こども園も補助金の対象になった。	事業実施施設からは、引き続き安定した運営ができるように継続した補助を希望している。

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		30年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成30年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続		<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた (コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

2 評価(SEE)及び全体総括の部* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
① 上位施策への貢献度は大きいですか? ※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	事業実施施設は、補助金により安定した運営が行え、保護者が安心して子どもを預けることができる。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	多様な保育環境の充実として、地域子ども・子育て支援事業の延長保育事業は、町の基本方針と合っている。
③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	19時以降の延長保育を実施している園もあるが利用者は少ないため、現在の事業でニーズを満たしていると考えられる。
④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	事業実施施設が増加、または延長保育時間が増加すれば、多くの保護者が安心して子どもを預けることができる。
⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	補助金の大部分は、延長保育事業を行う上で、保育士の人件費にあたるため、補助金額を削減すると適正な保育士を確保できなくなるので、これ以上削減する方法はない。

(2) 30年度を振り返って(全体総括・反省点)

30分以上1時間未満の延長保育を利用している家庭が多かった。19時以降の延長保育を実施している園もあるが利用者は少ないため、現在の事業でニーズを満たしていると考えられる。

3 今後の方向性(31年度以降の計画と32年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)	(2) 平成31年度以降に取り組む内容と期待される効果
<input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input type="checkbox"/> 事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続	